



板倉 克典 議員

日本共産党弥富市議団

問 保護者を助ける給食費無償化を

答 公費負担は進めるべき政策

問 令和5年度末での小中学校の給食費滞納人数、金額は。

答 **学校教育課長** 9人で33万6108円になる予定。

問 給食費を滞納する理由は。

答 経済的な理由や、引き落とし口座の残高不足。

問 給食費を滞納する保護者に助言は。

答 就学援助制度の説明をし、場合によっては生活基盤を整えるため福祉部局と連携する。

問 子育て応援の施策は。

答 **教育部長** やとみ子ども相談室「カラフル」を本格的に実施など。

問 小中学校の給食費無償化をした場合、いくらかかるか。

答 **学校教育課長** 合計約2億円。

問 近隣の市で給食費無償化が進むが、どう考えているか。

答 **教育部長** 限りある財源を、最良と考える各種施策に配分し取り組む。

問 小中学校の給食費無償化の考えは。

答 **市長** 給食費の公費負担は進めるべき政策。国の見直し検討に協力し、制度改正と財源付与を要望していく。



問 コロナ禍が第8期の介護保険サービスにどのような影響を与えたか。

答 **健康福祉部長** 感染症の流行やクラスターの発生により、一時休業する介護事業所や利用を中止する人がいたため、介護給付費の伸びに鈍化がみられた。

問 コロナ禍が第9期の保険料に影響を与えているか。

答 第8期に介護保険支払い準備基金残高が増加したことにより、第9期の介護保険料の上昇を抑制することができた。

問 第9期の介護保険料の基準額となる第5段階の保険料は。

答 年額7万4400円、月額6200円で、1500円の増加。

問 令和5年度末の介護保険支払準備基金の金額と、それを取り崩す考えは。

答 約2億7881万円。第9期中に2億4600万円取り崩す予定。

問 要望してきた保険料設定の多段階化への経緯は。

答 国の基準は9段階から13段階に変更。持続可能な介護保険制度を確保するため、高所得者の標準乗率を引き上げた。

